

## 令和2年度後期学校評価自己評価書

(教職員：11人，外部アンケート：児童72人，保護者49人)

4：よくできている，3：できている，2：ややできていない，1：できていない

### 1 「よく考え」

(児童)

分からないところを教師に聞くことや，家庭学習の習慣については，平均値が若干向上している。しかし，読書習慣については，平均値は下がっている。

(保護者)

学校での学習状況について，家庭で比較的に話題にしているようであるが，前期よりも「2」と回答している保護者が多い。宅習の見届けになると，前期より「4」と回答している保護者が増えたものの，平均値は変わらず，少し足りないようである。また，家庭読書に保護者が関わっている状況については，前期以上に「2」と回答した保護者が最も多く，平均値も下がっており，子供と一緒に読書に関わる取組が足りないことがうかがえる。

(教職員)

分かりできるまで指導する，宅習の見届けをしっかりとするなど，家庭学習との連携の充実を図りたいと考えて取り組んでいた。「プログラミング教育」，「外国語教育」などの新しい教育課題への対応が課題。読書習慣の定着の指導については，「読書まつり」やボランティアの協力を得て推進してきている。

- ○学校における学習のまとめと，個人の学力の定着を図るとともに，保護者への協力を得る。
- 鹿児島学力定着度調査等の実施後の分析を行った上で，各学年における通過率の低い問題の再指導を図る。
- 児童一人一台ずつのタブレット型端末配置に伴い，授業にどのように取り入れていくかについての研修の充実を図る。

### 2 「素直で」

(児童)

「人の嫌がることやいじめをしていない」の項目で「4」と答えた児童は60人を超えているが，「2」と回答している児童も若干名いるので，引き続いていじめの認知と対応に当たる必要がある。また，「あいさつ」や「無言清掃」の取組についても，全体的にはよく取り組んでいるが，「2」，「1」と回答している児童も若干名いるので，引き続き指導が必要である。

(保護者)

いじめについての家庭での指導では，前期以上に「4」を回答した保護者が最も多く，平均値も上がっており，「いじめは許されないこと」という指導が家庭でも比較的行き届いている様子がうかがえる。あいさつの見本を見せることと，家庭での手伝いについても，後期では「4」と回答した保護者が最も多くなり，前期よりも比較的によく取り組んでいる様子がうかがえる。

(教職員)

「ほかほか言葉」，「語先後礼の挨拶」の指導の意識を高くもち，人権意識，自尊感情の向上のために取り組んでいる。また，いじめについては早期の発見と解消に努めている。全家庭にいじめの認知について，学校便りを配布するとともに，全校朝会で教師による劇を行うなどして，いじめの定義を確認した。

- ○いじめの認知と早期の対応ができるように，「いじめ等の発見のためのアンケート」を年8回実施し，認知した後の解決・解消に向けては，本校「いじめ防止基本方針」に基づき確実にを行う。

○日常の挨拶などの生活指導や、人権同和教育や道徳の指導を、今まで以上に充実させていく。

○不登校状況の対応と未然防止を図る。

### 3 「ねばり強い」

(児童)

「早寝・早起き・朝ご飯」,「歯磨き」や交通安全への意識は比較的高い。また、朝の体力づくりについては、「2」と答えた児童も若干名見られる。

(保護者)

「早寝・早起き・朝ご飯」,「歯磨き」や交通安全の指導については、前期同様家庭での指導が比較的なされているようであるが、ビデオやゲーム等のメディアとの付き合い方の家庭での指導には、依然として大きなばらつきがあり、全体として家庭教育の大きな課題と考えられる。交通安全については、後期は「4」と回答した保護者が最も多くなり、安全意識の向上がうかがえる。

(教職員)

児童のけがや事故、体調不良には積極的に対応しており、安心安全な学校づくりや児童の体力向上についても、意識をもって取り組んでいる。

→ ○基本的な生活習慣の指導、安全指導、朝のなわとびなどの体力向上の指導については、今後も地域・保護者と連携しながら継続していく。

○メディアとの付き合い方については、家庭教育と連携して、閲覧時間の制限を設けるなど、児童への指導や家庭への啓発が必要である。

### 4 自己肯定感について

(児童) 「自分と友達のいいところをみつけて、自信をつけよう。」

児童でこの設問で最も回答数が多かったのは「4」であり、概ね良好である。しかし、「3」,「2」と回答している児童もいる。

(保護者) 「子供さんのいいところを、いっぱい見つけていきましょう。」

この設問で最も回答数が多かったのは、前期同様「3」であった。今後も子供のいいところ(ストロングポイント)に着目した家庭教育を推進できるよう、さらなる家庭教育の啓発と充実が必要である。

(教職員)

「子供たちに夢や自信をもたせるキャリア教育の推進」や、「子供たちは、しなやかで強く、かつ他者とのつながりを持ちながら自信をつけていますか」の項目において、概ねできているとの回答が見られた。

→ ○日頃の観察や学校適応観についての質問紙である「学校楽しいーと」の分析結果を参考にし、授業、道徳の時間、学級活動の時間などの中で、構成的グループエンカウンターを取り入れるなどし、自己有用感・自己肯定感を向上させる場面をより取り入れていく。

### 5 教師の働き方改革について

(教職員)

「個人として働き方改革を工夫しているか」、「組織として働き方改革が進むように工夫や協力をしているか」の項目で、「時間がほしい」、「個人として工夫できるレベルを超えている」、「休みやすい環境を整えてほしい」という意見が出されている。

→ ○会議等の精選や短縮、ワークシェアや仕事量削減の工夫をさらに図る。

○生徒指導に関する事案については、未然防止や体制づくりに努め、問題が小さいうちに解決を図る。

○Google FormなどのQRコードによるアンケート集約機能を利用し、入力等の手間を省く。

○教師自身の健康管理と、休みやすく相談しやすい体制づくりを図る。



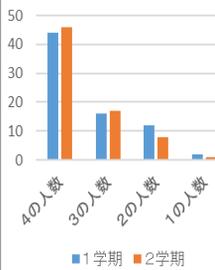
すくすくと育つ  
竹のように

「節」を大切に、しなやかに強く、  
「根っこ」でつながり、自信をつける

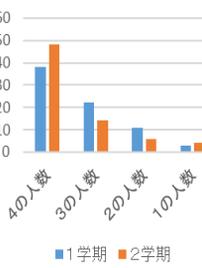
①よく考え



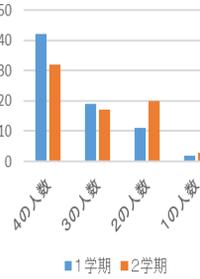
①勉強が分からなかったり、できな  
かったら先生に聞くようにしていま  
すか (平均値3.4→3.5)



②自宅での学習は(学年×10  
分+20)分間、できています  
か (平均値3.3→3.5)



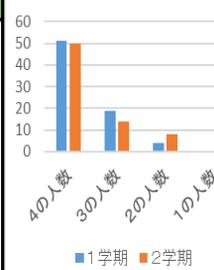
③毎日、読書をしましたか。  
(平均値3.4→3.1)



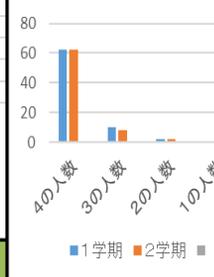
②素直で



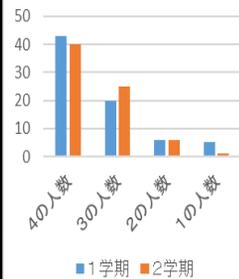
④友達や家の人、先生が気持  
ちのよくなるあいさつを心がけ  
ていますか (平均値3.6→3.6)



⑤人の嫌がることや、いじめを  
していませんか  
(平均値3.8→3.8)



⑥無言清掃に真剣に取り組ん  
でいますか (平均値3.4→3.4)

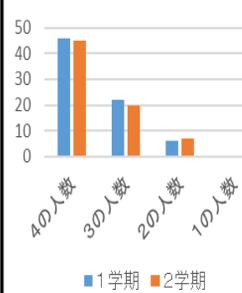


目標 「よく考え、素直で、ねばり  
強い、平川の子」になろう

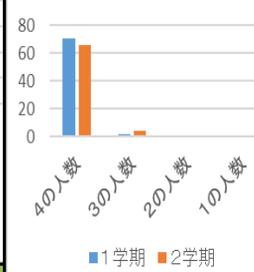
③ねばり強い



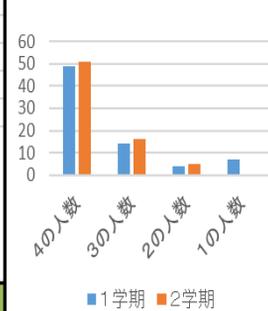
⑦「早寝、早起き、朝ごはん」、  
「歯磨き」ができていますか(平  
均値3.5→3.5)



⑧歩道や横断歩道、踏切に気  
を付けながら、学校の行き帰りが  
できていますか  
(平均値3.9→3.9)



⑨朝のランニングで、体力が  
ついてきましたか  
(平均値3.4→3.6)



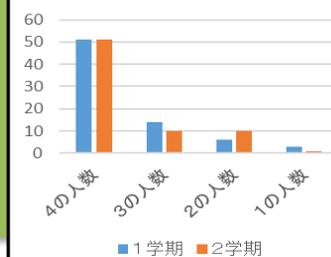
④平川の子



- ・ 目標を立てて、できることをひとつ  
ずつ増やそう！
- ・ 平川の見守ってくださる人たちに  
ありがとう！
- ・ いじめはしない。困ったことが  
あったら先生や家の人に相談しよう！

自分と友達のいいところをみ  
つけて、自信をつけよう！

⑩自分や友達のよさがみつきま  
したか (平均値3.5→3.5)



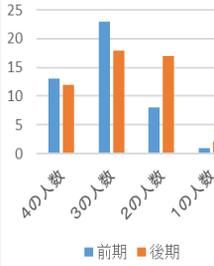


すくすくと育つ 「節」を大切に、しなやかに強く、  
竹のように 「根っこ」でつながり、自信をつけさせる

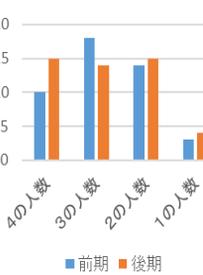
### ①よく考え



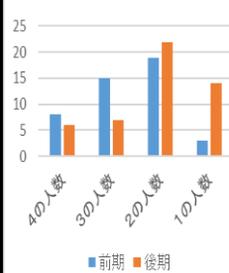
1 予習・復習の状況を確認したり、学校で学習していることを話題にしたりしていますか。(平均値 3.1→2.8)



2 宅習の見届け(学年×10分+20分)をしていますか。(平均値 2.8→2.8)



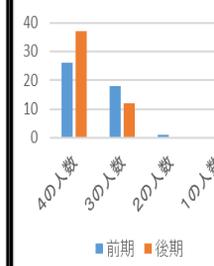
3 本の読み聞かせをしたり、子供と伴に読書をしたりしていますか。(平均値 2.6→2.1)



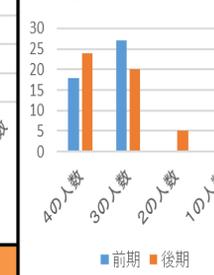
### ②素直で



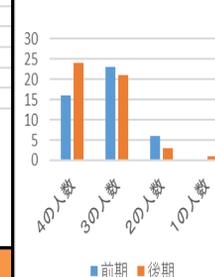
7 人の嫌がることや、いじめをしてはいけないことを指導していますか。(平均値 3.6→3.8)



8 時と場に応じたあいさつなどの見本を示していますか。(平均値 3.4→3.4)



9 家庭での簡単な手伝いをさせるようにしていますか。(平均値 3.2→3.4)



鹿児島県教育基本目標

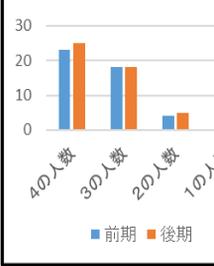
目標 「よく考え、素直で、ねばり強い、平川の子」を育む

鹿児島市教育振興基本計画

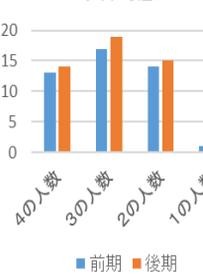
### ③ねばり強い



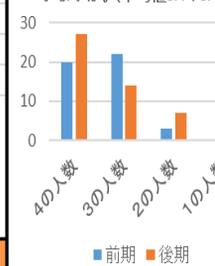
14 「早寝・早起き・朝ご飯」、「歯磨き」を意識して取り組ませていますか。(平均値 3.4→3.4)



15 ビデオやゲーム等の時間を決め、守らせることができますか。(平均値 2.9→2.9)



16 交通安全(道路の渡り方・自転車の乗り方等)を指導していますか。(平均値 3.4→3.4)



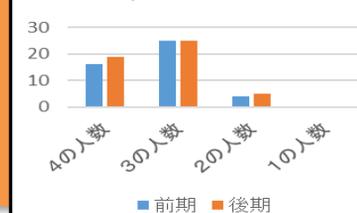
### ④平川の子



- ・ 子供は少しずつできるようになります(あわてず、ゆっくり、のびのびと)
- ・ 平川の子供は、自分の子供のように見守ってください
- ・ いじめを見聞きしたり困ったことがあったりしたら学校に相談してください!

子供さんのいいところを、いっぱいみつけていきましょう!

17 子供のよいところを見つけ、よいところを伸ばす声掛けをしていますか。(平均値 3.3→3.3)





## すくすくと育つ 竹のように

「節」を大切に、しなやかに強く、  
「根っこ」でつながり、自信をつける

### ①よく考え



○学ぶことの楽しさを実感させるために、分かり・できるまで指導していますか。  
(平均値2.9→3.0)

○家庭学習の量や質は、個に応じた適切なものになっており、「見届け」はきちんとなされていますか。(平均値2.9→2.9)

○読書習慣の定着のために、工夫した指導をしていますか。(平均値2.6→2.7)

### ②素直で



○「ぽかぽか言葉」や「語先後礼のあいさつ」の指導をしていますか。  
(平均値3.1→3.2)

○人権意識や自尊感情の向上のために、工夫した指導をしていますか。  
(平均値2.9→3.2)

○「心」を磨く本気の無言清掃の指導をしていますか。(平均値2.8→3.1)

鹿児島県教育基本目標

学校教育目標

「よく考え、素直で、ねばり強い、平川の子」の育成

鹿児島市教育振興基本計画

### ③ねばり強い



○安全、安心のための「危険予知能力」や健康意識を向上させる指導を行っていますか。  
(平均値3.0→2.9)

○体力づくり(走力・持久力・泳力)の指導を行っていますか。(平均値3.0→3.4)

### ④平川の子



○子供たちに夢や自信をもたせるキャリア教育を、推進していますか。  
(平均値2.9→2.9)

○地域やPTA等と連携しながら、人づくりを行っていますか。  
(平均値2.6→2.8)

○子供に関するトラブルや不登校・いじめ認知後の解決は、チームとして迅速かつ確実にできていますか。  
(平均値3.1→3.1)

自己肯定感を高めるために……

○子供たちは、しなやかで強く、かつ他者とのつながりをもちながら自信を付けていますか。(平均値3.1→2.7)



令和2年度 学校関係者評価書（後期）

2月17日（水） 時間10:00～11:30			
参加者 【 校長，教頭，学校評議員 】			
説明・協議			
1 後期の学校経営について			
2 生徒指導について（いじめ問題対策連絡協議会）			
3 信頼される学校づくりのための委員会			
4 その他			
項目	評価項目	評価	評価結果コメント
1 「よく考え」	・学ぶことの楽しさを感じさせる授業と研修の推進	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定着度調査後の分析と再指導が大切であり，それを見届けてほしい。</li> <li>○ICTの研修を進めてほしい。</li> <li>△保護者にも学習や授業中の様子をしっかりと伝える必要がある。</li> <li>○読書まつりや読書ボランティアなど，学校と地域が一体となって取り組んでいる。</li> <li>△名前を丁寧に書く，書き順をしっかりと指導するなど，徹底してほしい。</li> </ul>
	・学習習慣と読書習慣の定着	B	
2 「素直で」	・人権意識と自尊感情の大切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自他の人権を守る取組を続けてほしい。</li> <li>・つらいことがあったりしたときは，訴えたり相談したりする力を付けさせてほしい。</li> <li>△社会参画のためには，手伝いなどができることが大切である。</li> </ul>
	・ほかほか言葉や語先後礼の気持ちのよいあいさつ	B	
	・「心」を磨く本気の無言清掃	B	
3 「ねばり強い」	・「早寝・早起き・朝ご飯」，「歯磨き」への取組	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ビデオやゲーム等の利用時間は閲覧時間の制限を設けるなどすることが大切である。</li> <li>○地域・保護者の協力が継続的に必要である。</li> </ul>
	・安全，安心のための危険予知能力と健康意識の向上	A	
4 「平川の子」	・夢と自信をもたせるキャリア教育の推進	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○将来像を見据えた教育ができていることがグランドデザインから分かる。</li> <li>△新型コロナウイルス感染拡大の影響で，学校・家庭・地域のコミュニケーションを図りにくいことが現状である。</li> <li>○「いじめの認知」と件数や内容については理解できた。</li> </ul>
	・まちづくり協議会，あいご会，PTA等との連携による人づくり	A	
	・いじめ・不登校への早期対応とチーム支援	A	
5 自己肯定感について	・自他のよさを見つける取組の工夫（一校一改善）	A	○自分のよさを見つけるための取組を図ってほしい。小さなハードルを設定し，超えさせて自信を付けさせる。
6 教師の働き方改革について	・会議の精選，ワークシェア，業務量削減	A	○今後，さらに会議や行事の精選・効率化を図る必要がある。
7 信頼される学校づくり	・職員の服務に関する指導や研修について	A	○今後も信用を失墜することがないように，気を引き締めてほしい。